

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます。
当公演では、全てのお客様に気持ちよく安心して神楽を鑑賞していただくため、下記のルールを設けています。ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

- (1) 会場内での**飲食は禁止とさせていただきます。**
- (2) 上演中の立ち歩きや大声での私語など**他のお客様のご迷惑になる行為**はご遠慮下さい。
- (3) お子様連れの方は、お子様が舞台の前に出られると、演出等で**危険な場合**がございます。
着席での鑑賞をお願いします。
- (4) 客席内すべてのお席で写真撮影可能です。下記ルールを守って撮影してください。
※ビデオカメラなどを使用した**動画撮影、フラッシュの使用は禁止**
※三脚などを使用した**撮影禁止** (マスコミ関係など主催者の許可を得ている場合を除く)
- (5) **新型コロナウイルス感染症対策のため、下記のお願いに協力ください。**
※会場内では必ずマスクを着用し、大きな声での会話や飲食はご遠慮下さい。
声援もご遠慮いただき、拍手での応援をお願いします。
※体調不良等、感染の疑いがあるお客様は公演の途中でも退場していただく場合があります。
※会場内ではスタッフの指示に従って頂きますようご協力をお願いします。
※「広島コロナお知らせQR」ならびに「COCOA」へのご登録をお願いします。

以上です。どうぞ、最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

6月1日のタイムスケジュール
出演:伊賀和志神楽団(三次市)
18:00 開場
19:00 団長挨拶
19:05 伊賀和志神楽団『葛城山』
(およそ40分)
19:45 終演

※記載の時間は目安です。多少前後する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

スマホや携帯で撮った写真をSNSにどんどんアップして
広島神楽の魅力を発信してください!!

【注意】フラッシュを使用した撮影、三脚を使用したの撮影、撮影された画像の営利目的での使用および動画撮影は禁止させていただきます

いかわしかぐらだん 伊賀和志神楽団 ~三次市~

伊賀和志神楽団は、広島県の北部、江の川沿いの作木町伊賀和志を拠点に活動しています。神楽団の活動は江戸時代の終わりごろからと推定されますが、地元の伊賀和志天満宮の秋の大祭をはじめ、各地の氏神祭や祈願祭など神前において盛大に神楽が奉納され、代々土地の有志によって伝承されてきました。1960年(昭和35年)には演目「鈴合せ」が広島県無形民俗文化財の指定を受けています。1977年(昭和52年)から地元作木中学校の郷土芸能伝承活動として神楽の指導を続け、2016年(平成28年)から子ども神楽を復活させるなど保存伝承に努めています。

『葛城山』 かつらぎざん

大和の国葛城山に年古くより住む土蜘蛛の精魂(つちぐものせいこん)が、胡蝶(こちょう)という侍女に化身して典薬の守(てんやくのかみ)よりの使いと偽り頼光に毒を飲ませて殺そうとします。しかし頼光に正体を見破られ、伝家の宝刀膝切丸(ひざきりまる)によって一太刀浴びると、葛城山に飛び去ってしまいます。

頼光はこの宝刀を『蜘蛛切丸(くもきりまる)』と改め、四天王の坂田金時と卜部六郎季丈の両人に授けます。

四天王は葛城山での死闘の末、土蜘蛛を退治するという話です。

大	太	鼓	—	藤	岡	勝	美
小	太	鼓	—	三	上	広	隆
手	打	鉦	—	岩	岡	勝	己
		笛	—	坂	根	菜	津未
源	頼	光	—	岩	岡	純	二
胡		蝶	—	小	田	将	貴
坂	田	金	時	—	佐	伯	洋
卜	部	六	郎	季	丈	—	高
土	蜘蛛	—	下	岡	浩	—	之

※出演者は予告無く変更になる場合がございます。
※助成:一般社団法人地域創造

広島コロナお知らせQR



スマートフォンや携帯電話で読み取ってください。



広島県民文化センター (QR番号 0032465)

どのようなサービスですか。

同じタイミングで同じ場所を訪れた方の感染が確認された場合
注意喚起のメールが届く サービスです。

どうすれば登録できますか。

1 QRコードを **読取** → 2 メールアドレスを **入力** → **完了**

スマートフォン等のQRコードを読み取るアプリが必須です。 通知を希望する自分のメールアドレスを1つ入力してください。

厚生労働省 新型コロナウイルス接触確認アプリ (略称: COCOA) も併せてご利用ください。

iPhoneの方はこちら

Androidの方はこちら